

令和3年度 実施計画書

# 行政委員会事務局

# 行政委員会事務局

選挙管理委員会・監査委員・公平委員会・固定資産評価審査委員会の事務局

## 運営方針

### 1. 部内組織

局長	河野 宏甲	構成課等	選挙管理委員会事務局 監査委員事務局	公平委員会 固定資産評価審査委員会
----	-------	------	-----------------------	----------------------

### 2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

- 心も体もいきいきと、思いやり、心(情)の通う暮らし

### 3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<p>業務の専門性を維持・増進し、法令に基づいた各委員会の担う職務をより有効・適切に執行する。</p> <p>①選挙管理委員会:適切な選挙の執行と住民の政治意識の向上及び投票率の向上をめざす。</p> <p>②監査委員:市の行政運営の適法性、効率性、経済性、妥当性を確保する監査を実施する。</p> <p>③公平委員会:専門性の維持向上と事案対応のための知識の研鑽</p> <p>④固定資産評価審査委員会:専門性の維持向上と事案対応のための知識の研鑽</p>	<p>①選挙管理委員会:衆議院議員総選挙が執行されるので、リスクを排除した確実な選挙事務執行を行う。</p> <p>②監査委員:法令等の規定に基づき、適切な監査を行う。</p> <p>③公平委員会:研修会に参加し知識を高めるとともに、審査請求等の事案に対し、適正な審査・裁決を行う。</p> <p>④固定資産評価審査委員会:固定資産評価審査申出に対し適正な審査・決定を行う。</p>

### 4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的な施策	所管課等
選挙管理委員会事務局	公職選挙法に基づき、選挙事務を適切に執行・管理する。また、明るい選挙推進協議会とともに、選挙に関する啓発、周知等を行い、住民の政治意識の向上を目指す。	選挙管理委員会事務	選挙管理委員会事務局
監査委員事務局	市の行政運営の適法性、効率性、経済性、妥当性の確保のため、法令等に基づき、各種監査・審査、検査を実施する。	監査委員事務	監査委員事務局
公平委員会事務局	公正公平な人事行政確保のため、法令に基づく公平委員会事務を実施する。	公平委員会事務	公平委員会
固定資産評価審査委員会事務局	公正な税務行政確保のため、固定資産評価額に対する審査申出について、法令に基づき審査決定する。	固定資産評価審査委員会事務	固定資産評価審査委員会

### 5. 部の課題と解決に向けた取り組み

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
選挙事務は、一つの事務ミスが選挙全体の効力に影響を与える可能性のある事務であり、間違いが許されない性質を持つため、選挙事務の執行については、より一層適正・入念な事務執行管理が必要である。	公職選挙法関係の研鑽を常に図るとともに、選挙時に選挙事務従事者等に対し選挙の趣旨、投開票の事務手続き等、説明会を入念に実施する。
事務局兼務の関係で、選挙執行時には他の委員会事務が影響を受けるという構造的な課題がある。	他の委員会事務に影響が可能な限り生じないよう、管理職職員を含めた全職員で事務執行分担・応援体制をとる。

# 行政委員会事務局

選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・公平委員会・固定資産評価審査委員会

## 1. 課の目的

所管する各委員会の業務を法令に基づき遂行するため、各委員会委員とともに事務局職員一人ひとりが専門性を高める。

選挙管理委員会事務局は、選挙に関する事務を実施するとともに、選挙に関する啓発、周知活動を明るい選挙推進協議会と共同し、実施する。

監査委員事務局は、市の行政運営の適法性、効率性、経済性、妥当性の確保のため監査を実施し、住民の福祉の増進に資することを目的とする。

公平委員会は、公正・公平な人事行政確保のため、法令に基づく公平委員会事務を実施する。

固定資産評価審査委員会は、公正な税務行政確保のため、固定資産評価額に対する審査申出について、法令に基づき審査決定する。

## 2. 課の所掌する施策

1 選挙管理委員会事務	2 監査委員事務
3 公平委員会事務	4 固定資産評価審査委員会事務

## 3. 課の課題と解決に向けた取り組み

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
選挙事務は、一つの事務ミスが選挙全体の効力に影響を与える可能性のある事務であり、間違いが許されない性質を持つため、選挙事務の執行については、より一層適正・入念な事務執行管理が必要である。	公職選挙法関係の研鑽を常に図るとともに、選挙時に選挙事務従事者等に対し選挙の趣旨、投開票の事務手続き等、説明会を入念に実施する。
複数の事務局を兼務する関係から、選挙執行時には他の委員会事務が影響を受けるという構造的な課題がある。	他の委員会事務に影響が可能な限り生じないよう、管理職員を含めた全職員で事務執行分担・応援体制をとる。

## 4. 業務のスマート化

進める上で課題	取り組み内容
会議後の議事録の作成に、時間を要している。録音を聞き直しながらの作業となると、会議時間以上の時間を要する。	会議録作成ソフトの導入などを検討する。

施策 1		選挙管理委員会事務						
SDGsとの関係		G11都市	 <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>					
		—		19 困ったとき何でも気軽に相談できるところがある				
		—		29 一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている				
		—		76 市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいている				
		—						
“かたのサイズ”を めざす像(主なもの)								
目的		法律に基づき、選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を執行・管理する。						
今年度の目標		衆議院議員総選挙の執行が予定されているので、リスクを排除した確実な選挙事務を執行する。						
関連する 法令等	法令	公職選挙法						
	条例・規則	交野市議会議員及び交野市長の選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例、選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例等						
	計画							
	要綱等	交野市選挙人名簿の抄本の閲覧に関する要綱等						
	業務マニュアル	選挙執行に関する業務マニュアル等						
	ネットワーク	明るい選挙推進協議会						

事業 1		地方選挙及び国政選挙の執行		活動指標	R3年度目標	R2年度見込	R1年度実績	
維持・継続	概要	選挙に関する事務の執行管理	1	—	—	—	—	
			2					
国府補助		選挙費委託金		予算・決算額(歳出)	28,235千円	672千円	69,452千円	
位置付け		法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	28,235千円	0千円	
						37,357千円		

事業 2		選挙管理委員会関係		活動指標	R3年度目標	R2年度見込	R1年度実績	
維持・継続	概要	選挙管理委員会の開催、選挙人名簿の管理等を行う。	1	—	—	—	—	
			2					
国府補助		在外選挙人名簿登録事務委託金		予算・決算額(歳出)	1,804千円	2,227千円	1,777千円	
位置付け		法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	20千円	24千円	

事業 3		明るく正しい選挙の推進		活動指標	R3年度目標	R2年度見込	R1年度実績	
維持・継続	概要	日常的な選挙啓発活動、明るい選挙啓発ポスターコンクールの開催等の選挙に関する啓発、周知活動を明るい選挙推進協議会とともに実施する。また、学校等の主権者教育への支援を行う。	1	—	—	—	—	
			2					
国府補助		—		予算・決算額(歳出)	369千円	175千円	291千円	
位置付け		選択	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	

# 行政委員会事務局      監査委員事務局

施策 2		監査委員事務								
SDGsとの関係	G11都市	 <p>11 住み続けられるまちづくりを</p>								
	—		19 困ったとき何でも気軽に相談できるところがある							
	—		29 一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている							
	—		76 市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいっている							
	—									
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)										
目的	市の行政運営の適法性、効率性、経済性、妥当性の確保のため、各種監査・審査等を実施する。									
今年度の目標	法令等の規定に基づき、適切な監査を実施する。									
関連する法令等	法令	地方自治法								
	条例・規則	交野市監査委員条例								
	計画									
	要綱等	交野市監査基準								
	業務マニュアル	監査業務に関する業務マニュアル等								
	ネットワーク									

事業 1		法令等に基づく各種監査の実施	活動指標		R3年度目標	R2年度見込	R1年度実績	
			1	—	—	—	—	
維持・継続	概 要	市の行政運営の適法性、効率性、経済性、妥当性の確保のため、法令等の規定に基づき各種監査・審査等を実施する。	2					
国府補助		—		予算・決算額(歳出)	1,896千円	1,748千円	1,871千円	
位置付け		法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	

# 行政委員会事務局 公平委員会

施策 3		公平委員会事務				
SDGsとの関係	G11都市	 11 住み続けられるまちづくりを				
	—					
	—					
	—					
	—					
“かたのサイズ”をめざす像(主なもの)	19 困ったとき何でも気軽に相談できるところがある					
	29 一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている					
	76 市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいっている					
目的		公正・公平な人事行政確保のため、法令に基づく公平委員会事務を実施する。				
今年度の目標		研修会に参加し知識を高めるとともに、審査請求等の事案に対し、適正な審査・裁決を行う。				
関連する法令等	法令	地方公務員法				
	条例・規則	交野市公平委員会設置条例、不利益処分についての審査請求に関する規則等				
	計画					
	要綱等					
	業務マニュアル	不利益処分審査請求マニュアル等				
	ネットワーク					

事業 1		公平委員会関係	活動指標		R3年度目標	R2年度見込	R1年度実績	
			1	—	—	—	—	
維持・継続	概要	公正公平な人事行政の確保のため、不利益処分に関する審査請求や勤務条件に関する措置要求に係る審査等、法令に基づく公平委員会事務を実施する。	2	—	—	—	—	
国府補助		—		予算・決算額(歳出)	549千円	125千円	627千円	
位置付け		法定	実施形態	直接実施	うち国府負担額	—	—	

# 行政委員会事務局 固定資産評価審査委員会

施策 4 固定資産評価審査委員会事務													
SDGsとの関係	G11都市												
	—												
	—												
	—												
	—												
 <p>11 住み続けられる まちづくりを</p>													
“かたのサイズ”を めざす像(主なもの)	19 困ったとき何でも気軽に相談できるところがある 29 一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている 76 市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいっている												
目的	公正な税務行政確保のため、固定資産評価額に対する審査申出について、法令に基づき審査決定する。												
今年度の目標	固定資産評価審査申出に対し、適正な審査・決定を行う。												
関連する 法令等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>法令</td><td>地方税法</td></tr> <tr> <td>条例・規則</td><td>交野市固定資産評価審査委員会条例</td></tr> <tr> <td>計画</td><td></td></tr> <tr> <td>要綱等</td><td></td></tr> <tr> <td>業務マニュアル</td><td>審査申出マニュアル</td></tr> <tr> <td>ネットワーク</td><td></td></tr> </table>	法令	地方税法	条例・規則	交野市固定資産評価審査委員会条例	計画		要綱等		業務マニュアル	審査申出マニュアル	ネットワーク	
法令	地方税法												
条例・規則	交野市固定資産評価審査委員会条例												
計画													
要綱等													
業務マニュアル	審査申出マニュアル												
ネットワーク													

事業 1	固定資産評価額についての審査申出に関する審査決定	活動指標		R3年度目標	R2年度見込	R1年度実績
		1	—	—	—	—
維持・継続	概 要	公正な税務行政確保のために、固定資産評価額に対する審査申出について、法令に基づき審査決定する。	2			
	国府補助	—	予算・決算額(歳出)	319千円	21千円	64千円
	位置付け	法定	うち国府負担額	—	—	—

